# 平成31年度事業計画

(公財) 千葉県消防協会

近年の自然災害は多様化・大規模化しており、東日本大震災以降も、地震、集中豪雨、台風、火山噴火、豪雪等により想定外の災害が多発し、全国各地に甚大な被害をもたらしています。昨年も「平成30年7月豪雨」や「北海道胆振東部地震」などの大規模な自然災害が発生し、 今後についても、首都直下地震や南海トラフ地震などよる大規模な被害をもたらす地震の発生が危惧されているところです。

そうした中で、消防防災の要である常備消防及び消防団の一層の充実強化が 求められて おり、当協会としては、平成25年に制定された「消防団を中核 とした地域防災力の充実強化に関する法律」の趣旨を踏まえて、時代に対応し た総合的な消防防災対策の充実強化を図っていく必要があります。平成31年 度は、同法の趣旨を踏まえて、引き続き公益目的事業や相互扶助事業など、以 下の事業を実施します。

なお、第27回全国消防大会が2020年に千葉県消防学校で予定されているため、開催に 向けて必要となる調整などを日本消防協会や県等と行っていきます。

## I 公益目的事業

1. 防災思想普及事業

県民一人ひとりが、常日頃から防災に対する関心と初期消火や応急救護等、適切な活動を身に付けられるよう、防災知識と技術の普及啓発、防災訓練の充実、防火組織の活動 促進等を図る。

(1) 機関紙「消防千葉」を発行し、消防防災活動への理解、協力を得るとともに、各地の 常備消防・消防団の活動を掲載紹介し、県民の消防活動に対する理解を深める。

年8回/各5000部発行

- (2) 「千葉県消防操法」(第五次改訂版)を頒布し、千葉県消防操法の 技術の向上に 資する。
- (3) 千葉県と協力して、春秋2回の全国火災予防運動及び第40回九都県市合同防災 訓練・中央会場を実施する。(2019.9.1船橋市)
- (4) 火災予防思想の高揚を目指す千葉県少年婦人防火委員会及び地域の 自主防災組織である婦人防火クラブ、幼年・少年消防クラブの活動を支援 する。

#### 2 教育訓練事業

消防・防災能力の拡充のため、消防職・団員の知識・技能の向上、消防操法に関する 普及、訓練成果の発表及び消防関係機関の協力、連携等を図る。

(1) 消防団幹部を養成するため、消防団員指導員研修を実施するとともに、日本消防協会主催の各種研修会へ参加を促進する。

また、千葉県消防学校、千葉市消防学校及び消防大学校並びに日本消防協会への 修学奨励のため、所定の課程を修了し又は卒業した者に対し、修学奨励金等を贈与 する。

- (2) 消防知識の一層の普及、消防技術の向上のために県と共催で地区予選 として支部 操法大会を開催し、県消防操法大会への出場チームを選抜する。
- (3) 第55回千葉県消防操法大会を県とともに開催する。(2019.7.27)
- (4) 総務省消防庁と日本消防協会が共催する第24回全国女性消防操法大会に参加するとともに、県代表チームに助成する。(2019.11.13横浜市)
- (5) 女性消防団員の活性化を図るため、県内女性消防団員の意向を踏まえて、千葉県 女性消防団員活性化シンポジウムを平成30年度に引き続き開催する。(2019.11.27)

また、第25回全国女性消防団員活性化青森大会に参加する。(2019.9.19~20)

- (6) 消防関係機関との連携、連絡調整、意見交換などのため、会議の開催等を行う。
- ア. 県下市町村消防長・消防団長会議の開催 (2019.7.11~12)
- イ. 日本消防協会・関東甲信地区消防協会等の各種会議への参加及び開催

#### 3. 弔慰救済事業

郷土防災の使命を果たしてその職に殉じられた御霊を慰め、併せて防災 思想の普及等を図るため、第55回千葉県消防殉職者慰霊祭を実施する。 (2019.10.25)

また、日本消防協会主催の第38回全国消防殉職者慰霊祭に参加する。 (2019.9.12)

#### 4. 報償事業

(1) 消防士気高揚等を図るため、消防防災に功労・功績のあったものに対して、消防 協会長及び支部長による特別功労章、永年勤続功労

章、功績章等の表彰を、千葉県 消防大会及び消防出初式において行う。

### 5 支部活動事業

協会の各支部において、それぞれ次の各事業を実施する。

#### (1) 地区操法大会

各支部の管轄する市町村・事務組合の設置した消防団の操法大会を県と 共催で 地区予選として開催し、優勝チームを地区代表として県大会に 出場させるために所要の 支援を行う。

### (2) 表彰事業

各所管区域の消防職・団員に対し出初式等において、優秀な消防職・団員を表彰しその活動を顕彰する。

(3) 防災思想の普及事業

各所管区域の消防(局)本部・消防団と連携して、必要な防災思想普及 を行う。

### II 相互扶助事業

- 1. 消防団員等を対象とした共済事業及び健康増進事業
  - (1) 日本消防協会が実施している消防団員等福祉共済及び消防個人年金 並びに全日本消防人共済会が実施している火災共済制度の事務処理を行 い、各制度への加入を促進する。
  - (2) 消防団員の健康管理に資するため、健康増進機器等の交付及びスポーツ大会等の経費の一部を助成する。

#### 2. 弔慰見舞事業

職務において死亡・障害者となった者などに対し、その崇高な活動に報いるため弔慰 見舞金等を贈る。

### 3. 退職者報償事業

退職会員で在職中の功績が特に顕著な者に対し、その功績に報いるため感謝状及び金盃を贈る。

#### 4. あっせん事業

消防職団員の福利厚生の充実を図るため、日本消防協会から提供される各 種物品等に 係る斡旋を行う。

# III 収益事業

### 1. 施設貸与事業

千葉県消防会館の空き室を、消防関係団体等に有償貸与して有効活用を図る。

# 2. 千葉県消防協会会館建設改良

千葉県消防会館は、建設以来45年を経過しているため、適切に維持管 理する。

# IV 法人活動事業

千葉県や(公財)日本消防協会等の諸会議及び諸行事に出席し、情報収集、意見交換等を行う。

#### 平成31年度公益財団法人千葉県消防協会収支予算書

平成31年4月1日から平成32年3月31日まで

(単位:円)

	公益目的事業会計		収益事業等会計			
科目	公 1	収 1	他 1		法人会計	合計
种日	防災思想普及等の事業	施設貸与事業	消防職・団員を対象 とした消防互助事業 及び各種共済事業	小計	<b>佐八云</b> 訂	Ήπ
I 一般正味財産増減の部						
1. 経常増減の部						
(1) 経常収益						
① 基本財産運用益	0	0	0	0	600,000	600,000
基本財産受取利息	0			0	600,000	600,000
② 特定資産運用益	0	0	0	0	0	0
特定資産運用益振替額	0			0		0
③ 受取会費	270, 000	0	0	0	0	270,000
準会員受取会費	270, 000			0		270,000
④ 受取補助金等	31, 500, 000	0	3, 800, 000	3, 800, 000	3, 940, 000	39, 240, 000
受取地方公共団体補助金	28, 000, 000			0		28, 000, 000
受取日本消防協会補助金	3, 500, 000		3, 400, 000	3, 400, 000	140,000	7, 040, 000
受取福祉共済事業補助金	0	0	400,000	400,000	3, 800, 000	4, 200, 000
受取補助金等振替額	0			0		0
⑤ 事業収益	1, 700, 000	100,000	0	100,000	0	1, 800, 000
機関誌広告料収益	500, 000	0	0	0		500,000
消防操法販売収益	1, 200, 000	0	0	0		1, 200, 000
賃貸料	0	100,000	0	100,000		100,000
その他事業収益	0	0	0	0		0
⑥ 受取交付金等	0					0
受取交付金等	0			0		0
⑦ 受取負担金	18, 444, 060	0	2, 198, 000	2, 198, 000	2, 842, 000	23, 484, 060
受取市町村負担金	8, 042, 000	0	2, 198, 000	2, 198, 000	2, 727, 000	12, 967, 000
受取支部事業負担金	10, 402, 060	0	0	0		10, 402, 060
受取消防人共済会負担金	0	0	0	0	115,000	115,000
貸室付帯収益	0		0	0		0
受取負担金振替額	0	0	0	0		0
⑧ 受取寄付金	10, 000				0	10,000
受取寄付金	10,000	0	0	0	0	10,000
9 雑収益	13, 708	0	0	0	10,000	23, 708
受取利息	0	0	0	0		0
受取会議負担金	0	0	0	0		0
雑収益	10,000	0		0	10,000	20, 000
預り金	0	0	0	0		0
支部雑収益	3, 708	0	0	0		3, 708
経常収益計	51, 937, 768	100, 000	5, 998, 000	6, 098, 000	7, 392, 000	65, 427, 768
(2)経常費用						
① 事業費						
役員報酬	7, 967, 000	100,000		100, 000		8, 067, 000
給料手当	12, 059, 000	100,000		100, 000		12, 159, 000
福利厚生費	2, 889, 000	50,000		50, 000		2, 939, 000
賞与引当金繰入額	1, 156, 000	0		0		1, 156, 000
旅費交通費	1,000,000	0		0		1, 000, 000
消耗品費	2, 900, 000	50,000		50, 000		2, 950, 000
燃料費	200, 000	0		0		200,000
広告費	10,000			0		10,000
支払助成金	1, 500, 000			0		1, 500, 000

	公益目的事業会計		収益事業等会計			(+12.11)
~1	公 1	収 1	他 1		M- 1 A =1	A =1
科目	防災思想普及等の事業	施設貸与事業	消防職・団員を対象 とした消防互助事業 及び各種共済事業	小計	法人会計	合計
通信運搬費	550, 000	10,000		10,000		560,000
印刷製本費	1, 900, 000			0		1, 900, 000
修学奨励費	700, 000			0		700, 000
福祉増進事業助成金	0		2, 500, 000	2, 500, 000		2, 500, 000
操法大会費	1, 200, 000			0		1, 200, 000
研究会議費	800, 000			0		800, 000
図書費	50, 000			0		50, 000
諸謝金	100, 000			0		100, 000
殉職者弔慰金	0		300, 000	300, 000		300, 000
葬祭費	1, 000, 000			0		1, 000, 000
傷病見舞金	0		300, 000	300, 000		300, 000
災害見舞金	0		100, 000	100, 000		100, 000
定例表彰費	1, 000, 000			0		1,000,000
臨時表彰費	50,000			0		50, 000
退職者報償費	0		2, 100, 000	2, 100, 000		2, 100, 000
修繕費	0	50,000		50,000		50, 000
光熱水費	0	500, 000		500,000		500,000
支部操法大会費	12, 653, 000			0		12, 653, 000
支部表彰費	2, 393, 678			0		2, 393, 678
支部研修費	2,660,000			0		2, 660, 000
支部会議費	328, 000			0		328,000
支部予備費	733, 094			0		733, 094
減価償却費	56, 000	0	4,000	4,000		60, 000
商品仕入額	330, 480			0		330, 480
② 管理費						
役員報酬					250,000	250, 000
給料手当					200,000	200, 000
福利厚生費					350,000	350, 000
賞与引当金繰入額					44,000	44, 000
会議費					200, 000	200, 000
旅費交通費					100, 000	100, 000
通信運搬費					200,000	200, 000
消耗品費					300, 000	300, 000
印刷製本費					100, 000	100, 000
諸謝金					800,000	800,000
消耗什器備品費					100,000	100, 000
借損料					1, 300, 000	1, 300, 000
手数料					300, 000	300, 000
委託料					1, 200, 000	1, 200, 000
貸借料					850, 000	850,000
租税公課					650,000	650, 000
災害保険料					100, 000	100,000
減価償却費					54,000	54, 000
支部管理費					1, 572, 000	1, 572, 000
負担金					1, 200, 000	1, 200, 000
経常費用計	56, 185, 252	860, 000	5, 304, 000	6, 164, 000	9, 870, 000	72, 219, 252
評価損益等調整前経常増減	△ 4, 247, 484	△ 760,000	694, 000	△ 66,000	△ 2,478,000	△ 6, 791, 484